THE WOMAN'S WEEKLY

第三巻 第十五號

大正六年十二月十四日發行（毎週發行 金曜日）

大正四年十一月四日 第三種郵便物認可

目次

□今年の婦人界（下）……小橋三四子
□時事週評……
□動作の經濟……三角錫子
□私の一日「星常子女史」……記者
□婦人界開拓者の家庭訪問「野に在る中川謙次郎氏」……記者
□臺灣名族の一子……佳子
□異鄕の女子教育に老い行く人……中田てるよ子
□寫眞教育……海田斬雲
□今年のクリスマス……ガントレット恒子
□胎毒の話……松下克治
□琴爪入梅袋……大妻一裏
□漏電を防ぐには……
□クリスマスの獻立……手塚かれ子
□オハナシ「自然兒」……琴子
□小說「彼と彼女の心」……久野華子
□傾聽すべき言葉……愛城生
□時事……編輯室より

定價一部四錢五厘 郵稅五厘

婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

不意に

束髪から日本髪に結つた時少しも癖にならず心の儘に形を整へるは

匂ひ床しき

千代田香油の偉大な特色

上品なお髪も意氣なお髪も自由に作れる理想的髪油はこれ。

くせ毛ちゞれ毛

の方は何んな頑固な癖も美事に治し色を黒く髪の質まで良くする淑女方に最も評判高き

千代田くせ直し

を千代田香油と併用遊ばせば一層効果があつて見違へるばかり美しくなります。

千代田香油
千代田ポマード本舗
千代田くせ直し

東京日本橋區馬喰町四

山岸三之助

電話浪花三七九三番
振替東京二〇五〇〇番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今年の婦人界(下)

望ましき傾向

□識者の婦人問題研究

「婦人が扉を叩かうとする前に、既に把手を握つて、開放を助けんとする男子の手がある」と云ふ事は、我が日本の婦人界にも鮮かに見られる處であります。婦人問題の聲の勃興すると共に、先づ男子の有識者の間に婦人問題研究會が組織せられて、都下の一流の學者、教育家政治家は昨年以來毎月會合して、各専門の立場から、婦人に就ての研究を進めて居られますこれ等人士の希ふ處は、女子の向上發展に外ならぬので、其の所説は眞に一義のものであります。今や何人も婦人の問題を遊戯視して取扱ふ者はなく、國家社會の眞劔な問題とする迄に、輿論は進んで參りました。只これ等の進んだ説が世に行はれ眞に婦人の黄金時代を贏ち得るには、婦人自身の血と汗とを、もつと絞らねばならぬのは申す迄もありませぬ。

□力强き實證

東北大學に只一人默々として研學せる丹下梅子女史は、今學年度に特待生の榮譽を擔はれました。これは女子の能力に就て萬丈の氣焔を擧げたものと見られます。十一月開かれた全國女學校長會議に於て、一方に於ては英語を必須科とするの説に反對撤回したる教育者諸氏も、帝大入學可否には、異論少く可決したのは、矛盾も甚だしきやうでありますが、丹下女史及び前年度卒業の牧田、黒田兩女史の力强き實證は、何人もこれを毀つことが出來なかつたのであらうと思はれます。

□知識欲旺也

帝國大學は山川總長の保守論に裏切つて、今夏其の講習は、女子の爲めにも公開しました。盛夏の候にも拘らず、これに赴いた婦人は、一割の多きに達し知識欲の一部婦人の間に、盛んに起りつゝあるのを語つたのは、誠に喜ばしいことでありました。次で神林甫女史は、帝大の心理學講座に傍聽を許されて研鑽を積まれて居ります。帝大教授の一部には、日本にも東京帝國大學の一校丈け位は、せめて男子の専有の學府にして置き度いとの、意見を持てる方もありますが、然し學問に國境なく性の別なきは理想であつて其の境に早く到達する事が出來れば我が日本の光榮と申さねばなりませぬ。

□女高師校長の更迭

女子高等師範の名校長たりし中川謙次郎氏は、今夏突如として老齢の故を以て、其の職を退かれました。官立の束縛厳しき同校も、氏が校長となられて以來、常に積極的の方針を執られ或は主要な地位に婦人を置き、或は校風の自由を圖り、運動を奨勵して、活氣潑溂たる感がありました。其の後を繼げる湯原校長が、益々其の良風の培養を遂げられんことを祈つて止みませぬ。同校の主義は、幾多の卒業生を通して、全國の女子教育に影響するを思へば、益々同校校長、並に教授諸氏の自重を促したいものであります。

□新女子大學創立

來年四月創設せらるゝ基督教主義の女子大學學監として聘せられたる安井哲子女史は、十一月女子高等師範を去られまし —

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

だ。同校の爲めには惜しむべきも・我が婦人界にとつては、一慶事であります。即ち新女子大學は新渡戸博士を校長となすと云へ、其の教育の任務は全然女史の負ふ所であるやうに見えますから、我が國にも今や婦人の理想から生れた女子の最高學府が開らかるゝ事で、必ずや其處に眞乎の人としての婦人が生れ出づるでありませう。殊に女史の人格は基督教の眞髓を世に傳へて、浮華、放逸に流れんとする我が日本に、精神的文化を生む幾多の母を教養し得るであらうと喜ばれます。

口小學女教員大會

十月開かれた小學女教員大會は特筆大書すべきものであります。我が日本全國にかく計り親切に第二國民の教養を思ひ、婦人自身の開發を冀ふ人のありとは、實にたのもしき限りでありました。只其の問題の中心となれる、女子に獨創力の乏しき所以は、獨り我が小學女教員諸氏の問題にあらずして、我が東洋人の問題であります。前號に長井博士の明瞭なる解釋を與へられたやうに、單に既知の事を知るを以て足れりとした東洋學風の弊であつて女教員諸氏の革新を促すと共に、小學教育の上に・其の改善が行はるれば幸ひであります。

口全國高等女學校長會議

次で行はれた全國高等女學校長會議は、進歩と保守との爭鬪が甚だしかつたやうであります。未だ英語の一科さへも必須科とするに躊躇するやうな輿論であつては、一校の主腦たる校長の前途遼遠の心地が致されます。主義の、進歩か保守かは若き女學生等の前途の運命を支配する事は大きうございます。かやうな會議が年々催されて、互に討議する丈けでも、稗益啓發さるゝ人が多からうと思はれます。

口先づ基礎を築く爲に

要するに我が婦人界は、年々著しき進境を示しつゝあるは爭ふべからざる處であります。殊に華々しく社會的發展を爲すよりも、内に堅實なる基礎を築かんとして、學究的に赴いて行くのは望ましき傾向と申すべきでありませう。只東洋古來の宿弊たる因循なる個人主義に陷らず、多數の人と手を携へて其の境遇の改善を圖る社會的活動が深い蘊畜から生れて來る日を只管待たれます。（三四子）

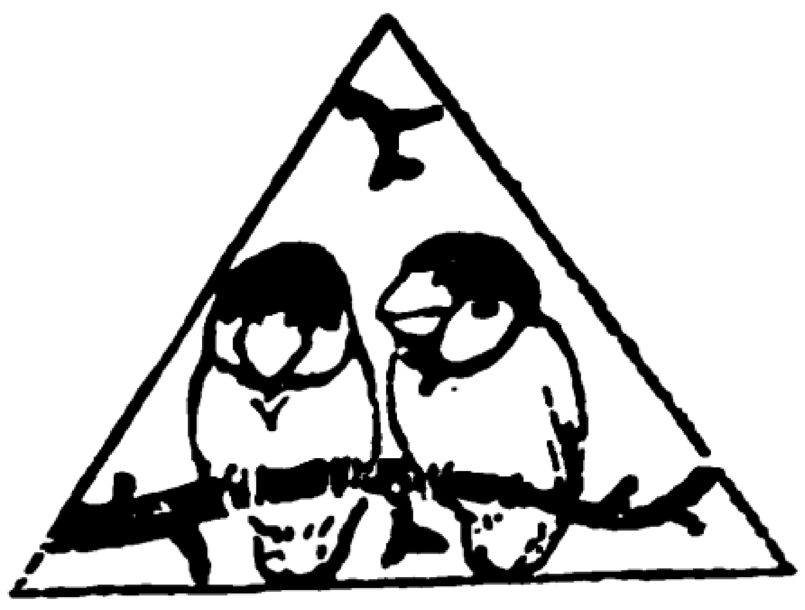
時事週評

口米國大統領の教書　ウイルソン大統領は、四日米國議會開會に當り、五千語を費せる一大教書を發しました。先づ墺匈國に對し宣戰布告すべく議會の協贊を乞ひ、次で米國は戰勝を得んが爲めに有らゆる資源を使用すべく、米國當初の目的は如何なる事があつても變更せしむることが出來ぬと謂ひ、如何なる平和と雖も其條件中には墺匈國、土耳古、巴附幹諸邦、北部佛蘭西、白耳義の諸國民を、獨逸の支配權より救ひ出す事を含んだものでなければならぬと云ひました。聯合軍の旗色が益々惡い今日、此の教書は米國の覺悟のほどを語つて、猶ほ意を强うするに足ります。

口飛行術解禁　從來我が飛行界に於ては冒險飛行を禁じられて居りましたが、別項時事欄に詳記する通り、歐洲戰爭に於ける飛行機の巧妙なる戰鬪法に省みて、來年度から其の禁を解き、岡大尉指導の下に、之れを學ばせると申します。空飛ぶ鳥を見ても、横轉、逆轉等さま〴〵の放れ業を行ひますものを、早く此處に思ひ及ばなかつたのは遺憾な事でありました。

口狂人十四人を殺傷す　滋賀の一地方に生活難を恨んだ狂人が農具を以て十四人を滅多斬りに切つたといふ事件がありました。一方に成金の豪奢を見、他方に强烈な生活の壓迫を受けつゝある甚だしい社會の變調の生んだ產物と見られます。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



動作の經濟

忘れられた大切な問題

常磐松女學校長 三角錫子

口忘られた經濟

物價騰貴、生活困難の今の時勢に、金錢の經濟を考へない人はありません。從つて時間の經濟、場所の經濟、空間の經濟といふやうな事も研究されてまゐりましたが、この動作の經濟といふ事は少しも顧みられて居りません。動作の經濟といふ事は大きく申すと勞力の經濟です。

すべて世の中の事には非常な無駄の力が、隱れて居る所につひやされたり、目に見える處に濫費されて居ります。たとへば電燈について考へますと、發電さすべく費される石炭のエネルギーの一割が電力に代り、其又二十分の一が電燈の光力になるのださうです。即ち千の力が實際役に立つ時には五になるのです。しかも我々は發電所が遠い處にあるための無駄、其他不注意のために起る無駄等を考へると實に非常の力を無駄にして居りまして、自分の身體の炭化水素物を、僅かの力で、光にかへる螢は、これを人類に比較しますと、一萬五千倍の能率を以て居るといふので、目下科學者は其の無駄の消費を除き、又それを有効につかふ事を研究されて居ります。私は斯ういふ研究を家庭内の仕事に應用して考へましたならば其處にどれ丈の無駄を發見するか知れないと思ひます。

口臺所の三角形の設備

小さい臺所に立つて用をしますにも、二間四方の室として、四角にこれを一周しましたらば八間歩かなければなりませんが、圓く歩きますと六間と一尺七寸、三角に歩くと六間ですみます。そうしますと流し、竈、戸棚といふやうなものは、三角の位置におくのがよいといふ事になります。なほ工夫によつては一間も歩けば用が辨するといふやうになり、一日には歩く間數が何十間と違ふ事になります。長い年月を數へ、これに伴ふ時間、上草履、衣類の裾と計算しましたら、驚くべき數を見出す事となります。かういふ樣の立場から、掃除の方法を考へ、家族の仕事の分擔、順序を考へてしましたならば、女中を廢しても、なほ充分の餘裕をつくる事が出來ます。

口女中廢止の爲住宅改良

自分の經驗によりますと一人の女中をやめて、それの働く時間を十二時間といたしまして、其十二時間が自分と二人の子供の上に一人四時間づゝ加はるかと申しますに、決してさうではない、實驗により自分が二時間、姉の子が一時間、妹が三十分餘計に働けばすみます。其自分に加はつた二時間は、又自分の動作を經濟にする事によつて割出す事が出來ます。かくて私の實驗の結果は住宅の改良といふ事になりました。昔の經濟學者は節約を數へましたが、能率を數へませんでした。然し今は節約よりもむしろ能率を考へればなりません。動作を經濟にするために、住宅を改良し、夫々の設備も入りますが、夫は間接に大きい金錢の經濟になりますのです。

口動作經濟の四要項

動作の經濟を考へ家庭を經濟的に處理しますのには、左の個條が必要だと思ひます。

一、標準になる方法を定める事

二、最良の方法で家族を指導訓練する事

三、方法の實行を計るために同心協力して、其の結果を家族に自覺させる事

四、全體の管理者たる主婦が器用に巧者に應用の上に必要と價値とを認めて行き得る腦力の修養をつとめる事

多少の人數のよつてなる家庭

三

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

内の仕事ですから其人々を訓練してゆくのには、よほどの忍耐力と工夫が入ります、全家族が同じ精神に働かなければ其結果はあがりません、中でも骨の折れるのは女中の訓練です。

□女中訓練の一例

一例を申しますと私の宅の玄關に庭下駄がおいてあります。其竹の皮の鼻緒が實によく切れます。二三日目位には切れます。それ鼻緒、それ鼻緒と直させる、

四

女中は又か、又かと、其の煩に堪へなくなる。其處でこれを切れない樣に工夫せよと命じましたが、中々工夫がつかぬ。漸くの事で竹の皮の中へ麻紐を芯により込んでたてる事に考へついたので、非常にほめてやりました。さあ今度は幾日も切れないので、女中自身も大變嬉しくなつて喜ぶ、其處で物は工夫をしてすると、手間も時間も省けるといふ事を自覺させます。斯して、有形無形に結果から來る報酬を滿足させてゆくと、主婦の理想通りの、自分の片腕になる女中が出來ます。子供でも老人でも其の人々によつて違ふ方法を考へて訓練してゆく事は、一に主婦の頭にあります。斯くして餘し得た時間、金錢を最も有効に使用して、家族の向上發展を計り、餘裕のある生活を送り、なほ餘りあらば國家の資に投じ、個人としても有用の材となるべき子孫をつくり出したいものだと思ひます。

私の一日（十）

多趣味な 星常子女史

▲茶色の緣疊の敷かれた六疊の客間に、今電氣がパッとついた、床の上の投げ挿しの西洋葵が夕暗の中に、ほんのり形を浮かせた。『今日は今年最後の職員會議でございますから、母の歸りも遲いのでございませうけれど、もう間もなく歸りませう』と茶を運びながら、親切に仰有つて下さる令孃の言葉に引止められて、主なき家にしばしお邪魔をして居るのであつた。山脇高等女學校の聰明な先生、それは星常子先生である。大勢の子女と共に良人に先立たれた先生は、雄々しくも日夜奮鬪して、家庭の整理をつけ、子女の教育を怠らず、立派なお母樣、立派な先生として、尊ばるゝ方である。

▲私は火鉢に手をかざしながら、むつちりと肥り肉の、眉根の邊りなつかしい先生の風丰を描いて見た。廊下の向ふから、それは〱美しい青年の聲が聞えてきた、唱歌はやがてヴアイオリンに替つた。どちらも素人ばなれのした藝術である。慶應へ通つて居られる先生の御長男と知り、更に天才の據つて來ることを思はせられた。數學の先生で、家事の先生といふだけでも毛色が變つてる先生は澤山のかくし藝を持つて居られる。謠曲はもとより鼓、三味線と、先生の趣味として赴かざる所はない。多藝多才の母の子は、又自ら其才を受けつがれるのであらう。

星常子女史

▲ヴアイオリンの止んだ頃、先生は歸つてゐらした。「お待たせしましたね」慈顔なつかしい先生は私の前へ座られた。背にされた柱の上には、赤い紐を下げた鼓が掛つてた。「お正月にはあの鼓が、さぞいゝ音を出すのでムいませう」「イヤですよ、お正月早々から鼓なんか打たうものなら、萬歲と間違へられますよ」先生は冗談の樣に云はれた。けれど品の好い先生の鼓の格好が目に見えるやうである。

▲「數學の能る人は何でも能る」とは先生の主張である。そして先生既に其言葉を體現して居られる。『數學は凡ての源ですから數學の頭腦さへあれば家事萬端は立派に納まり、技藝にしても、藝能にしても、順序よくゆく筈です。家事も餘儀なく私の受持になつてますが、教科書既に男子の手に成つたものですから、あれで滿足して教へてると云ふ事は申されません』私は此の意味深いお話を祭心で伺ふ事はできなかつた。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人界開拓者の家庭訪問（十四）

野に在る 中川謙次郎氏

▲本郷西片町は學者町、塀をつらねる標札は、多く嘗て新聞紙上雜誌紙上におなじみ深い名前である。其中の靜かなお玄關の一つへ立つた。やさしい書生さんのもてなしで、奥の十疊の應接間へ通される。のどかな日和であつた。明るい光線が椽側を越してお座敷の中へと流れ入る。向ひに掛つてる西園寺侯爵の寫眞が、まぶしい眼に浮いて見える。『イヤどうも來客でお待せをしましたね』氣輕くから仰有りながら、わざと下座の座布團の上に、座をしめられた。白髪赭顔の中川謙二郎先生に、記者は恐縮して頭を下げた。

▲先生は過る數年間、女子高等師範の名校長として、内外の信望を蒐めた方である。先生は壓迫劇しい女子教育界に毅然たる權威を以て、あらゆる因襲を打破し、婦人の地位の向上を圖られ、自由あり、活氣ある校風を打建てられた事は我等婦人として感謝すべきである。『もう頭に黴といふ奴が生へかゝつて來て、とても實のあるお話など出來やしません。今迄官立の束縛の中に在つた身が、漸く引下つてこれからちつと考へる時なのですよ』「野に在る先生はほんとに大きく自由に自分を考へる時を得た樣に斯う云はれた。其温顏には何とも云へぬ平和さがこもつて見えた。

中川謙次郎氏

▲先生の御家庭と申しても、子供さん方は皆成長されて他に嫁がれ、家には、令息御夫婦が居られるのみである。先生の家庭は例外な程質素と云はれてる。奢侈と虚禮は先生の最も忌まるゝものである。『明治十八年頃でしたか、家庭に於けるお互の贈答品廢止會といふのを拵へ、其會員になつて居ましたが、いつの間にかそれが立消になりました。何か持たなければ訪問されないなどゝいふ惡例は打破しなければなりません。しかしクリスマスとか年の暮とかに心の籠つたものを贈るといふのはよい、又國から來た珍しいものを分つ事や、娘が母親に手製のものを差し上げるなども特別であるが、盆暮のつけ届けと云つて長官や重役の妻君にとはうもない高價な贈物をしたりする惡弊がまゝある樣です。かういふ事は女學校等で少し氣をつけて導いたら、どうかとよく申された事でした。近頃は又非常に高價なものを贈物として、互に誇り合ふ傾が見えますが、私の家庭ではこれは嚴禁して居ります。貰ふ事を名譽の樣にして、品物を麗々しく床の上へ飾つて見せておくなどは、法外なばかげ切つた事ではありませんか』いち〳〵うなづかれる齒切れのいゝお話が、飽かず續いてゆく。

▲學びたい者は學べ、嫌ひな者には强ひる必要がない、先生の主義はこれである。簡單な生活と自由とは先生の叫びである。『一體夫婦といふものは相對な者です。それだのに妻が夫の事を人に語るのに主人といふのは宜しくありません。主人といふのは主從の關係であります。夫妻は決して上下のあるべき者でありません。又苗字をいふ者もありますが、自分も亦其苗字なんですから極めて變なものです何とか適當な言葉がありさうなものですね』先生のこれ程に婦人を尊重して下さる事がしみじみと嬉しく、又大い刺激であるとも思はれた。私は婦人界の爲に先生の健在を祈つて止まない

五

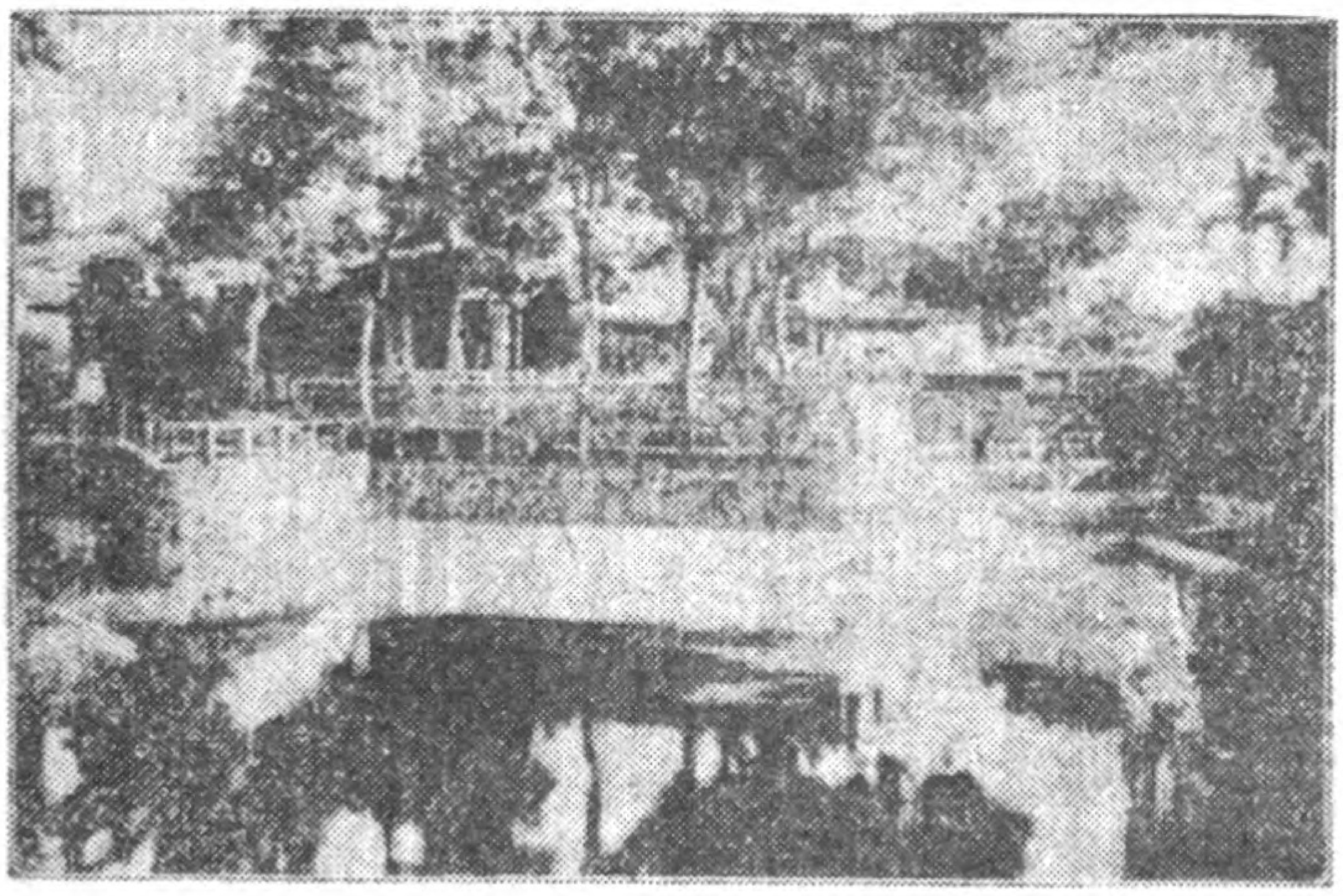
Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

臺灣名族の一子

常夏の美しき家郷を後に 東都に螢雪の功を積まる

＊＊落莫たる冬枯れの木立は、葉も無く痩せ衰へた手を一杯に擴げて、霜溶けの小徑に突立つてた。殘忍な冬の風は暴力の限りをつくし、場末の巷を塵埃に化して行く。府下戸塚村源兵衛の里、これから原へ出はづれやうとする、淋しい町の中程に、林熊光と讀まるゝ新しい標札の立派な御門が見出される。家の中は寂として常に話の聲もあまりせぬ。家の主は學習院高等科一年の學生である。熊光氏は臺灣の名族故林本源氏の末子で、母堂は故國なる支那にあり、氏一人止つて都に螢雪の功を積まるゝのである。都に在る事數年、つひ九月頃迄は、故代議士服部綾雄氏の宅に在られたが、十月以來此處に一戸を構へ、召使の他に家事取締として、女子大學出身の瀬野信子女史が居られる。

＊＊記者は刺を通じて瀬野女史に引見を請ふた。紫檀の卓を中央にした十疊の客間は整然としてた。床の掛軸が犬養木堂氏の筆であるのも相應し。障子の硝子越しには、嵐にさいなまるゝ庭の草木が、大きくお辭儀をしてるのも憐れに見える。『たつた若樣がお一方のみですから淋しうございます私はたゞ家に居りさへすればいゝ、ほんの留守居役なんです、』瀬野女史はこう云つて言葉を續けられた『お兄樣はお二方おありなさいますが、何れも支那の貴族から、お嫁さんを迎へられて居られます。こちらの若樣のみは、內地から迎へられるさうです。いづれしつかりと御家庭をお持ち遊ばしたら何か又面白いお話もあるかも知れませんけれど……』女史はかう云ひ捨てゝ奥へと立たれたが間もなく『今こちらへお見えになります』と云ながら座られた。



臺灣に於ける林本源邸の一部

六

＊＊熊光氏は銘仙の召物に、セルの袴を召した背の高い青年であつた。極めて平民的に快活によく語つて下さる。『僕臺灣の事なんかよく覺えてないんですよ矢張りこちらの方が好きですね馴れたら餘り寒いとも思ひませんし。けれども暑中休暇にはよく歸省します。邸も荒れはてゝ見る影もありません。今は公開して公園の樣に成つてます。』林本源別墅寫眞帳と、摺れ古びた金文字に讀まるゝ、厚い寫眞帳を取り出された。第一門、第二門、舞樂殿、築山等、枚擧に遑なき宏大雄壯な別墅の樣が目を奪ふのであつた。『僕よく覺

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

えてませんよ』氏は輕く笑まるゝのみである。

＊＊＊

生まるゝ前に父に逝かれた氏は、此の美しき城廓の中に生を得ながら、母人の紅涙を幾度か絞らしめたのであらう。快活に語らるゝ氏の一面には、又悲しき情緒も多からうもの、孤獨な若人の靈は詩の境に入る。纒綿たる情緒は、妙なる音にぞひゞく、文學と音樂、氏の生命は此二つであるといふ。ピアノの鍵を走る氏の指の微妙さを、瀨野女史は稱へられた。『それにね文學雜誌を出してゐらつしやるんですよ』『エヽ「新曉」つていふのです。今年の五月から隔月に發行してます。此處が發行所になつてます。中等科の卒業記念として始めたので、同志が自由なものを書いてます。白樺の弟分みたいなものです。儲ける必要がないのですから呑氣なんです』手鹽にかける雜誌が、さも可愛いといふ様に、氏は雜誌の事を熱心に語られた。

云はるゝまゝに雜誌を手にすれば、若き公達の詩と歌と美しい文字の綴られた文章は、頁毎に溢れて居る・氏の作品も二つ程見出された、『甘いおのろけなんですよ』と瀨野女史が傍から云へば、もち〳〵と腕組をしたなり、膝をゆすつて納まつて居られる・そんな優しい戀の花が早くもあのお胸に咲かうとは、誰知る者があらう、『これでも一家のうちですけれど、大切なある者が足りませんからね、悉く揃つたら賑かになりませうよ』瀨野女史は又一歩冷かしの矢を向けた、『イヽエ〳〵まだ十年駄目ですよ』と見えすいた嘘の様な事を云ひながら、熊光氏は面白さうに呵々と笑はれた。春まだ淺き家庭にもかうした若人の樂しい夢は繰り返されて居る。遠き麗しき風土を後にして……

（佳子）

日本語教授法講習

時日　大正七年一月三日ヨリ同十日マデ
會場　東京市神田區北神保町十四番地　女子青年會館
申込期限　大正六年十二月二十二日限
入會資格　現ニ外國人ニ日本語ヲ教授セル方　將來外國人ニ日本語ヲ教授セントスル方
講師　東京高等商業學校教授　ガントレット氏　私立日語學校教師　松宮彌平氏
會費　金十圓

詳細御照會次第返信可申上候

趣旨　實驗を基礎として組織し多年これを實際に試みて良好なる結果を收め、今日の所、最適當なりとの自信を有する教授法を極めて實地的に講習せんとするものにして、之が普及によつて日本語教授界の缺陷を補はんことを期す敢て有志の入會を希望す

賛助
ジー、エム、フイツシャー、
ビショップ、マキム、
ミス、エム、エル、マシウ、
ユー、オールトマン、
シー、ビー、テニー
イー、チー、アイアルハート
アール、マツケンジー
ミス、エ、シー、マクドナルド
セー、エッチ、ベテー

東京市牛込區市谷田町二丁目二十二番地
松宮方
日本語教授法研究會

入會申込所
〇入會申込ハ便宜東京市牛込區市谷田町二丁目十七番地婦人週報社（電話番町四五六六）へ申込マレタシ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

讀者から

異國の女子教育に老い行く人

在長崎のラッセル女史

益々御健筆の段賀し奉り候。扨私事常々御誌を愛讀致し居り各方面の豊なる記事に尠なからず興味を覺え居候。就ては長崎の一隅に孜々として三十有七年、床き働らきを續けらるゝラッセル女史を御紹介いたし度寫眞相添え御知らせ申上候。かくれたる我が國の女子教育の一恩人を廣く御記憶いたゞき度しさてに候。

長崎市大浦　中田てるよ

ミス、エリサベツ、ラッセル女史は、八十有餘の高齢ながら今なほ壯者を凌ぐ鋭氣を以て、教育に社會事業に盡瘁して居られます。女史は三十有七年の昔故山を去つて我がこの長崎に初めて居を占められ、馴れぬ風土を身にしめながら、先づ少女等を集め、一私塾やうのものを起し、寢食を共にして懇ろに教養せられました。これこそ今日の私立活水女學校の二葉であります。この活水女學校は、只管女史の犠牲的努力によつて、經營せられ、今日迄幾多の人材を出して居ります。女史は今日體軀肥滿せられ、辛うじて己れを左右しながら何時もにこやかに、ゆつたりとして居られます。このなつかしいお婆さんは、學校經營の傍ら、貧民の訪問、貧兒の日曜學校を樂しまれ、日曜毎には必ず市より二時間汽車に乘じて行く大村の活水女園を見舞はれます。この活水女園はまた女史の博愛心の生んだ貧兒收容所であります。此處を見舞ふ女史は、園兒等を孫の如くいつくしみつゝ、時には少い白髪に虱をたけて歸らるゝ程、身を忘れて行屆いた世話をされます。なほ活水女學校は我が國に女子教育の機關の稀れなる頃から超然として世の風評に耳をも藉さずに、女子に高等教育を施され、今や幾多の卒業生は教育に傳道に家庭に各自熱心なる獻身的活動者として、社會に貢獻して居られるのは、確かにラッセル女史の無言の感化によるものと思はれます。最近マスター、オブ、アーツの學位を得て歸朝せられ母校に教鞭を執らるゝ高森富士子女史の如きも、またラッセル老女史の丹誠になつた一人であります。老女史の感化は、永く薫陶を受けたこれ等の女子によつて、我が國に殘つて消えますまい。私共は其の感化を蒙つた一人として、犠牲獻身の働きを以て、其の鴻恩に報いたいと念じて居ります。どうか多くの姉妹方と共に、我が女子教育界の恩人の祝福を祈りたいものであります。

最近のラッセル女史

新刊紹介

□眞の生活　（須藤曉風氏著）嘗て「僞らざるの記」と題して、半生の闇黑面を敍し、主の恩寵により光明に向ひ、新生に入りたるを告白したる著者が、更らに徹底的に信仰生活の實驗を語り、まだ神の恩寵に浴れたる人々に親切に聞かせんことを欲したもので、迷信打破より、合理的信仰に入り、信仰生活と現生活との戰ひに克ち、勝利の人生、祝福の生活を樂しめるまで、眞摯な筆で書かれてあります。牧者教師にあらざる氏の經驗は、却つて一般の人に共鳴を與へて、光りに導く手引となる事は必ずであります。時節柄クリスマスの贈物として好適なものでありませう。（定價二十六錢京橋尾張町二ノ十五警醒社發行）

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

寫眞教育

偉人より受くる感化

薄田斬雲

□偉人の感化力

能く世間には芝居役者の寫眞繪はがきを澤山買ひ集めて、兒童等が一所になつて、毎日見て居る家庭がありますが、これは活動寫眞以上の惡感化を受ける事になります。人間は周圍の感化に依つて精神に種々の變化を來す事は知れ切つて居ますが、山川草木などの天然物の感化よりは、人間の感化は幾層倍も强いのです。で、我々は、自己の精神修養に利益ある様な立派な人々と日夕相接して其の感化を受けたいのですが、其様な機會は滅多に得られません。況んや外國人や己に物故した人に對しては、到底出來ぬ相談です。そこで私は寫眞教育といふ事を主張したいのです。

□歴史書は輪廓的

歴史書といふものがあつて教育用を兼ねたものに見られて居ますが、私は普通歴史書程度の繪畫では、餘り効果がないと見るのです。何故ならば總じて繪姿といふのは、其人物の性格が其顔に生々と表現されて居ないのです。所謂類性的であつて、個性的でないのです。毎年文展の人物畫なるものを見ると、疑はしい想像の範圍以上に出でないのです。あの顏は死んで居ます。輪廓的の孔子では擽ぐつたくなるばかりです。之は一種の符號であつて、個性といふものではないのです。精巧な寫眞に至つては、幾度見ても飽かないものです。其人宛ら複雑な機微な性格が歴々と其の顔に現はれて居ます。生きた本人に對すると同様の感化力は勿論得られないとしても紙一枚の差丈けです之を見る人の心に想像力と感受性とか豐富でありさへすれば、感化、教育の對照物として甚だ優れた價値のあるものです。

□繪畫の寫眞は純死物

エマーソンは好んで人物論を書いて居ますが、其の人物評論の際には、當人の寫眞を机上に置いて之を熟視しつゝ筆を執つたといふ事です。之は人物評論の場合、最も有効な方法です。偉大な畫家は、其の靈性に依つて、崇高な想像を働かせ、超人的の名畫を造つて居る様です。斯の程度に達すると、想像の人物畫も、つまりは人間理想の極致を現はした事になり、其感化力も大したものです。併し、こんなのは普通人の手に買求めらるゝものでないのです。生きた人間の寫眞は未だしも深い印象を與へるが、死物たる繪畫を更らに寫眞にしたものは、最早や純然たる死物です。

□講話訓戒と相俟つて

私は家庭に於て、精巧な東西古今の偉人傑士の寫眞を多く備へ、日夕之を見て居たなら、其の感化影響は學校の修身講話や父兄の訓戒と相俟つて甚だ有功なものだらうと思ふのです。沒然と娛樂半分に寫眞や繪はがきを買集める家庭はありますが、右に說いた意味で、寫眞を備へる家庭は多くない樣です。私自身も、此間、或る家庭で、芝居役者の繪はがきを澤山集めて兒童迄が役者通になつて居るのを見て始めて氣が付いたのです。自分の兩親の寫眞を大きく複寫して額に仕立てる人もありますが、之は、自分の書齋に懸けるもので、應接間や客座敷に懸けるものではない樣です。人間は偉人の面影に依つて受くる感化が一番大きいものである事を思ふ時、私は寫眞教育を主張したくなるのです。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

今年のクリスマス

戰時の不幸の人に同情を持たせたい

ガンドレット恒子

□成るべく費用を省き

今年は戰時の事とて、歐米列國は家庭の老人小供迄戰爭の覺悟を致して居る折柄でございますから、どうか私共の子供にも世界のこの狀態に同情を持たせたいと存じ、クリスマスもお祝ひは致しますが、贈物に就ては考へ度いと思つて居ります。それで當日は成るべく費用を省く爲めに、庭の植木でも室内に持ち込んで、クリスマス樹としこれに飾るものは、子供等の手工に致さうと存じ、今から色紙で工夫して作らせて居ります。

□贈物の金を持ち寄る

各自の贈物は、例年ならば年中の貯金を傾けて買ひ調へるのですが、今年は當日の食卓に金の儘で持ち寄り、卓上に籠か盆を置いて、これに入れさせる樣に致し度い、そしてせめて橫濱に居る流浪のロシヤ人の、この寒さに靴下も無しに暮して居る子供等に、暖かいものでも作つて贈り度いと考へて居ります。四海兄弟と申すことも、こういふ折一番子供等の心の中に培ふ事が出來やうかと、思つて居ります。

□スタツキング丈けは

只スタツキング（クリスマスの贈物を靴下に入れたもの）だけは、小さい子供等などはサンタクロースのお爺さんが持つて來てくれるものと思つて居ますから、その中に日頃欲しがつて居る安い玩具や手製の手袋等を入れて贈るつもりで居ります。それと女中達には、慈善を强ひる譯にはゆきませんから、何か慰勞になる贈物をしたいと思つて居ります。然し女中達にも折ある每に人の爲めによい事をするといふ愉快さを知らせたいと思つて居ります。

□大國民の態度

先日或る會で風水害地を見舞ふやうに古物を全國から集めますと、殆ど九千點も集まつて參つたその中に、襦袢から胴着着物羽織迄取揃えて、古い物ながらよく洗ひ張りして拵らへたのを送つて參つたのを見て、實にその心盡しを尊く思ひました。歸つて女中にこの話を致しますと、「だつて馬鹿らしい、そんなに手をかければ、私なら自分のにして終ひますわ」と申すので私は慈善心は到底一朝一夕に養へるものでないと、つくづく感じました。日本も一等國として雄飛して居る以上は、これからの若い人達は、單に外國から助けられ、導かれるばかりでなく、却つて外國人を助けて行く大國民の態度を養ひたいものでそれには一般がクリスマスなどを利用して、せめて手近に居る氣の毒な外國人を助ける企て等によつて、世界的の精神を養つたらよいと存じます。子供が贈物の代りに、持ち寄る金も、かういふ事から考へ付いて、流浪のロシヤ人に贈物をする事に致したのでした。

噂

▲此の頃さる髮結ひの組合から、矢島楫子女史に會長になつてくれと頼みに來た。楫子女史『お門違ひでせう』と云ふと、組合の人は極めて眞面目に風紀の亂れた髮結ひ仲間の向上を圖るには、先生のやうな御人格の方でなくてはと中々ひろまない、辭退の言葉が盡きた老女史は『實は私は日本髮は嫌ひで』と云ひ放つたので、『それでは據處ございません』と戻つたさうです。▲女子高等師範學校教授の二階堂さくよ女史は、この夏富士登山をすると、某新聞に『四斗樽のやうな二階堂女史が、するするヽと雪に滑つた』と書かれてから『私は學校で四斗樽女史の名をとりました』と自身で吹聽に及んで居ります。

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

胎毒の話

「おでき」を治さぬは迷信

松下皮膚科病院長　松下克治

▲頭髪一杯、恰度笠を蒙つた様に「オデキ」が出來て居る兒があると、素人はよく此兒は毒があるとか、胎毒であるとか云ふ。凡て「オデキ」の出來易く、癒り難いのをば、素人は胎毒の所爲にして仕舞ふ。果して之れは毒のせいであらうか。

▲上述の様な皮膚病は、大抵醫學上濕疹と稱するものに屬するのであつて、其の原因には外界の影響を蒙つて起るものと、外部からは何も之れと云ふ原因を認めず、體内部の關係から起るものとの二つがある。從つて一般に之れを胎毒の所爲にして終ふのも、全然無稽の事ではない。只其の毒と云ふものが、素人の思つて居る様な簡單なものではなく、學者が色々と之れに就て研究して居るが、未だ明かには判つて居らぬのである。

▲蕁麻疹と稱して、魚類等に中つて急に出來る皮膚病とか、或種の藥劑を呑むと特に人に因つては皮膚病を惹起するものとかは、注意する家庭ならば容易に感知するが、如上の濕疹は其程な單純なものではない、且つ昔流儀に毒下しをかけた所が及ばざるの甚だしきもので、毒下しは下劑であつて、下劑をいくら浴びる程呑んだからとて、體内の毒は消失するものではない。尤も毒下しも或る點迄は有効で腸内の流通を圖り體に不必要な負擔を除去して、治療の目的には叶ふが、只毒下しさへ掛れば宜しいものと思ふて、頻々下劑をかけるのは誤りである。毒下しをかけると同時に、輓近の進歩したる治療方法を盡さなければ、到底この胎毒は治癒に赴かぬものである。

▲近頃醫學上體質といふ事が非常に八ケ間敷く云はれて居るが其の滲出性體質といふのは、正に所謂胎毒の事であると、私は信じて居る。この種の小兒は皮膚病に犯され易い上に、一般に抵抗力が弱く、折角治癒しても仲々豫想通りに經過しないものである。從つて體質の改善と云ふ方面に意を注がない以上、單に毒下し位で全治する事は決してない、必ず充分なる醫療を俟たなければならぬ。

▲次に胎毒を親から受けた黴毒の事と思ふて居る人が非常に多い。勿論遺傳黴毒から來る皮膚病もあるが、世人の普通に胎毒と呼んで居るものには、黴毒は比較的少なくして、大部分は前に云つた滲出質である。もし黴毒であるとしたら、毒下し位で放置して置けぬ事は勿論であつて、一刻も早く根本的の治療を施さなければならぬのである。

▲なほ胎毒を外から癒すと内攻すると稱して、この濕疹を放任して置く風があるが、これは誤つてをる事で、胎毒は必ず病初に、例へばぼろ／＼の出來た時とか、粟粒樣のものや小さな膿ぶくれが散點したり、非薄い痂皮が表はれた時等に癒して仕舞はなければならぬものである。胎毒はどん／＼出る丈け出した方が可いと云つて、等閑に附した顔か足に水氣でも現はれ、小兒が今迄と違つて機嫌が著しく衰へ、一段重篤くなつて初めて周章てヽ醫の門を叩く者があるが危險千萬である。よし幸にして生命に關はらずとも、局所が快癒して、全體の狀況が善良に赴く迄は、長日月を要するものである。（談）

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

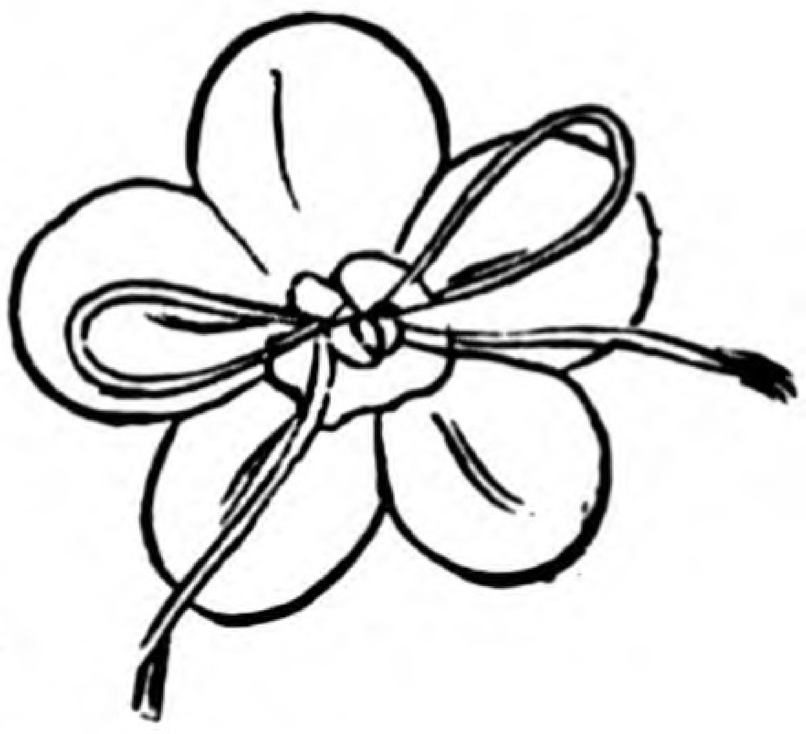
琴爪入梅袋

クリスマスの贈物（五）

初春の初音床しき琴の爪入、梅袋の拵へ方を述べます。縮緬の白又はとき色など相應しうございます。表布幅一寸、長さ一寸三分のものを

の様に上を圓くしたもの五枚と、同じ布で裏瓣として一寸巾一寸五分のもの

の様に切つたのもの五枚、以上整ひましたらば、兩者の上の圓い部分だけを合せて、極細かい針で五枚とも縫ひ合せます。次に裏瓣の三角形の所を皆つぎ合せて縫ひ、表瓣の眞直な處も皆縫ひ合せます。これで表の形だけが出來ました。さて裏地用布は何でも有りぎれを一寸五分丈四寸巾のもの一枚を輪に縫ひ、其一端を縫ひしめて表袋の中へ入れ、黄色縮緬の巾二寸丈八分の口布二枚をつけるのですが、口布の合せ目が袋の兩端で合ふ様に位置を定めてから表布へ縫ひつけ、



裏で絎けつけます。今度は細そい打紐を口布へ二本互違ひに通して引きしめますと、美しい梅の花形が出來上ります。なほ裏瓣の中央に芯をつけます。それはひわ色か青色の五分角位に切つた布を、更に圓く切り、一分位の縫ひ代で縫ひ縮めて、中へは固く綿を入れ小さな玉となし、裏瓣の中心に絎けつけるのです。

（大妻技藝學校より）

漏電を防ぐには

―各家庭の注意を要す―

火事の多いこの頃、外の火の氣は用心しても、漏電にはうつかりする事があります。然し電氣局では年に一二回各家庭を調査しますから、漏電は極く稀れでありますが、需用者の方では細心の注意を拂つて、異狀を認めたら早速局に申す事を怠らないやうにしたいものです。漏電の原因は天井裏の電線を鼠が嚙つたり、或は鼠の放尿が因を爲して針線に捲いた線が汚れたりする所へ、瓦斯や他の火氣が感染して火を發するのであります。それ故豫防としては、護謨か鉛で包んだ針線を用ひるのが好いさうですが、少し高價になります。然し糸で捲いた針線が危險であるといふのではないのですから、瓦斯線との交叉を避けるとか竈の上の線を注意するとかさへすれば、失火を防ぐ方法は幾らもあります。

お化粧問答

問　顔を洗ふには、石鹸と洗粉と糠の内、どれが一番肌に効目がありますか。（本郷政子）

答　お化粧には先づ地肌を整へるのが一番必要であると云ふ事が、近來一般に知れ渡りましてから、其の美身料として石鹸、洗粉、糠の内、どれが一番よいかと云ふ事に就て、大分議論があるやうですが、此の是非は極めて明瞭な事で、殆ど議論の餘地もありません。即ち、石鹸は垢を落すと同時に、皮膚の脂肪を取り過ぎる缺點がありますから、日本人の様な脂肪分の少い、殊に御婦人やお子供衆の弱い皮膚には頗る不適當でございます。夫から一寸考へると、糠は適當な美身料のやうですが、質は粗いといふ缺點がございますから、決して理想の美身料と申すことは出來ません。此點へ行くと日新科學の精粹を盡して精製された彼の日本名物クラブ洗粉のやうな高級洗粉が一番肌に適當して居るので、クラブ洗粉は獨特の衛生的美身劑と貴重な香料とを配合してありますから地肌を整へ、天然美を發揮する點に於て、如何なる上等の石鹸も牛乳も到底之に及ぶことは出來ないのでございます。

問　お友達がクラブの乳液を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

クリスマスの献立

凡て五人分として

手塚かね子

□メリー、スープ

△材料　スープ二合五勺、牛乳二合、メリケン粉小匙一杯、バター小匙一杯、卵黄二個分、芝海老五ツ、パセリ少々、塩、胡椒、

△調理法　きれいな鍋にバターとメリケン粉を入れていため、暫くの間飯匙で粒のない様に延ばし、よい加減になりましたらば、牛乳を入れてよく煮て火より下ろし、卵子の黄味を別によく溶いておき鍋にそつと注ぎ堅くならない様に注意し、再び文火にかけ、静がにかき交ぜ適宜に塩と胡椒とで味をつけておきます。芝海老は背綿をとり、茹でゝ皮をむき、端より細かに刻みます。メセリも矢張みじんにきざみ、芝海老と共に皿に盛つて之をみとして、前の暖いスープを入れて出します。ほんとうに綺麗な物となります。

□平目のフリツター

△材料　平目の身百目、メリケン粉二十目、卵白、塩、牛乳又は水、きくらげ、人参。

△調理法　平目の身百目をその儘ざつと塩を振つてむし、笊にうち上げ水をきつて箸にてむしり、その儘おきます。別に衣をつくるのにメリケン粉二十目ばかりをよい加減まで牛乳又は水でうすめ、塩を少々入れ、メリースープに殘りたる卵白をよく泡立てまして、前のうすめた物の中にそつと入れます。人参は五分位の長さにして小口より糸位の細さにきざみますきくらげも同じく小口より出來るだけ細く致します。この二つが出來ましたらば、さつと茹で、よく水をきつておきます。凡ての用意が出來ましたら、胡麻油を火にかけ、一方で手早く箸でむしつた平目の身と人参ときくらげをそつと交ぜ、ふわりした衣をつけて揚げ、油をきつて皿に盛つて出します。ウスターソース、又は橙酢をかけて食べます。

□網ロースト

△材料　豚引肉三十五匁、牛引肉三十五匁、上古パン一斤の五分一、塩、胡椒、玉葱、牛乳、

△調理法　上古パンを細かにむしり、塩と胡椒を入れ、牛乳を加へてよく煮ます。煮えましたならば牛のあみあぶらを敷きまして、適宜に蒲鉾の様に巻き、ストーブの装置ある方はストーブに入れ、なければフライ鍋にバターを入れていため、こげ目がつきましたらば深い鍋に移し、日本酒又はシエリースを入れて蒸し煮、即ち鍋ローストに致します。小口より適宜に切り皿に盛つて出します。つけ合せとしては、人参と馬鈴薯を程よい形にきり、塩茹でにし、青豆は罐より出して水をきり、バターと塩とでよくいため之の三品を配合よくもり合せます。

□林檎のサラド

△材料　小林檎、ピーナツツ、カレンズ

△調理法　林檎をよく布巾にて拭ひ柄の方をきつて蓋と致しますナイフで皮より一分位の所を口より五分位の深さに刃を入れ、次第に中へ匙ですくひ出しますそしてその林檎を無雑作にきります。カレンズは水で洗ひ、ピーナツツは細かにきつて、三つを黄味酢に和へます。黄味酢は葛小匙二勺に砂糖大匙一杯、塩少々、水三勺を火にかけ、おろして黄味を一個分入れ、再び火にかけて固まらない様に注意して、酢二勺を入れ、前の林檎のカップに

附けると色艶が良くなると申しますが、クラブ乳液つてどんなものですか。（芝　きみ子）

答　クラブ乳液と云ふのは歐羅巴の美人郷として有名な維納の或る皮膚科學の大家が發明された純植物性の美身液を主要原料とし、更にクラブ洗粉本店獨特の美身剤と貴重な香料とを配合して製精した濃厚な乳狀の白色美身料ですが、之を皮膚に塗りますと、直ちに毛孔に吸收せられ、皮下奥深く透入して皮膚の滋養となるのみならず、乾風や大氣中に充滿して居る塵埃や煤煙の刺戟に對して皮膚を保護する作用を有つてゐます上に、其の香ひが如何にも柔かで上品ですから御婦人は申すに及ばず、紳士間にも近來非常に賞用されて居ります。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つめてそつと蓋をして出します。

□お菓子（クリスマスドウナッツ）

△材料　メリケン粉五十匁、バター五匁、玉子一個、さとう二十匁、肉桂粉三匁、砂糖二十匁、胡麻油一合、ベーキングパウダー、

△拵へ方　初めに砂糖と玉子とバターをよく混ぜておきます。別にメリケン粉（打粉として少々殘して置く）を砂鉢に入れベーキングパウダーをよくまぜて篩にかけ、前の三つに靜かに入れ、手早く掻き交ぜます。そして程よいかたさまで、水若しくは牛乳にてのばし、好みの形にきりぬき、又は手にて形どります。大抵は細長い形に限られてある樣で御座いますが、クリスマスのドウナッツは色々輪に致しましたり、串團子、紐結び茸など思ひ／＼に致しまして、樅に釣します。サンタークロースの贈物の樣な意味を含ませ度いと存じます。又ドウナッツは中にカレンズの樣な種類の物を入れますと、一層味をよく致します。さてその形をつくりましたらば、これを油であげ、肉桂粉と砂糖とをよくかきまぜた粉をまぶします。單にドーナッツと申しますと、きまつた樣で御座いますが、その形をかへて、色々工夫を致しますと、クリスマスにでも相應しい物となるので御座います。

自然兒（廿九）

デビッドの出世

（終）

「おぢさん、僕ほんとに行けるんですか。エ？」と言ひながらハアレーの顔を見て居ましたが「おぢさん、どうしたの。僕が行くからいやなんですか。僕、あなた方をおいて行くのいやだなあ。」

ハアレーは悲しさうに目を横に向けました。

「いや、デビッドや、お前は行かにやならんよ。己れがお前をとめておいては申譯がない。己の家はお前の爲めにほんとに幸ひだつた。お前の幸ひを妨げてはならん。さあ、下へ行つておばさんにも話さう。お出で。」

＊　＊　＊　＊

間もなくデビッドは待ちかまへて居た親類の人々に迎へられました。

今までとちがつて、立派なはなやかな毎日を送るやうになりました。

今はもうデビッドは大人になつた事でせう。しかしデビッドは一年に一度、ヴァイオリン一つ抱へてハアレーの村へ來る事を忘れませんでした。そしてあの臺所にこしかけては靜かに年を取つたおぢさんおばさんに、昔と同じやうに彈いてきかせてやりました。又その度にデビッドの心には、遠い國で自分を待つて居るお父さんがどんなにか美しい世界の歌をきゝたがつて居るであらうとなつかしく思ふのでした。

みな樣方！デビッドのお話も今日でおしまひになりました、長い間しんぼうしてお讀み下さいました事をお禮申ます。

十四

あの山の中の一軒家に父さんと二人ぎりでゐたデビッド、又「宿無し」だの「こじき」だのと言はれたデビッド、父さんに死なれてたつた一人になつたデビッドが世界一のヴァイオリンの上手な人の子供であつた事、又自分も父さんにまけない立派な音樂者になつた事、私はこのお話を書きながらもうれしくてなりませんでした。皆樣方もよろこんで下さる事でせう。

私共は今日限り好きなお友達のデビッドと別れなければなりません、けれどもいつ迄もこのデビッドのお話は忘れないで置きませう。そしてデビッドのやうに、私共も美しいものを、澤山に見て、みんな歌につくれるやうになりませう。又いつか週報でお目にかゝりませう。みな樣さよなら。

十二月九日　琴子

＊　＊　＊　＊　＊

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

彼と彼女の心（七）

久野恭子

藍子と一緒にボールを送り出した裕次は、濟むとすぐに藍子には眼も向けずに二階の書齋へと上つて往つた。平常の彼はこんな時には言葉を出さない迄も一寸微笑を與へて行くのであつた。藍子は其後を一寸見送つたが、口を屹と結んで恐ろしく强い顔をして奥の方へ歩いて往つた。廊下を曲る時、彼女はパッタリと道三に出逢つた。

「御嫂さん、兄さんと一緒に行くんでせう？東京驛へ。」道三はいきなりこう云つて藍子を見ると、彼女は强い顔を一層險しくさせ乍ら、

「いゝえ、私は人力車で行きます。道さん御兄さんと自動車にいらつしやい。」と言つてまたさつさと歩るき出した。道三は不思議さうに後を見送つたが、

「僕あ、電車で行かあ。」と言つた。彼等は此日の夕方、叔父に當る人の旅立つのを見送る筈に成つて居たのである。

灯のついた東京驛の雜沓の中を、藍子は何かと言葉を取り交はさなければ成らない親戚の一群からのがれるやうに、急いで入口に出て、車夫に何か家への用事を云ひ含めて歸した。そして横の道の方へと歩き出した時道三が後から呼び留めた。

「何處へ行くの、御嫂さん。」

「少し其處等邊歩るいて歸らうと思つて。今健吉をそこへ歸したから、呼んで道さん乘つていらつしやい。」

「ウヽン、僕あ要らない。」道三は斯う云つて長いマントに包んだ身體を、藍子と同じ方面に向けて歩き出した。

「何處へ行くのよ、道さんは。」

「僕も御嫂さんと一緒に歩かうと思つて。」

「厭な道さんね、一緒に歩かうと思つたら一緒に歩く人に承諾を求めるもよ。」藍子は笑ひ出した。すると道三も一緒に笑ひ乍ら、

「だつてさう言ふと御嫂さんはうるさいから、歸れつて云ふでせう。」と云つた。

「じやあ餘り饒舌らないで默つてついていらつしやいよ。」

二人は仄暗い道を一緒に歩き出した。藍子は時々何か物を云ふ道三に短く答へてやり乍ら、俯向き勝ちに歩るいて往つた。二人が賑やかな灯の近くへ來た時に、藍子は肩先きを誰れかの柔い手にキユッと摑まれた。彼女の寂しい心がハッと驚いて身を轉した時、彼女はもう一度驚いた。

「まあ、あなた？菊子さん。」藍子の友達は以前の儘の大きなうるほつた瞳を、凝と藍子に向けて默つて頷いた。丸髷に結つた彼女の頭の横にねんねこに包まれて小さい顔が一つ出て居た子供は其母親に能く似た眼を輝かしてにこ〳〵と笑つて居た。藍子はそれを見ると思はず引入れられるやうに笑ひ乍ら

「まあ、そして之はTさんの？」

「エヽ、Tの子です。」

「可愛いゝのね、そしてTさんに輪廓か御似ましていらつしやるのね。」

「用事があつて一週間計り前に出て來ましたの。もうじき歸りますから、そして今晩は急ぎますし。」と言ひ掛けて一寸考へ込んでゐたが、

「歸る前に御訪ね致ませうか。」

「あ、何卒。御待して居ます。」

菊子は道三を見て誰れかと尋ねた。而し彼に挨拶した後、二た言三言藍子と話し合つて別

十五

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

れたが、少し歩き出してからくるりと身を轉へして藍子を呼んだ。

「藍子さん。如何？もう今の私を御覽に成つてもサッポーの様な感じはしなく成つたでせう。」

菊子が別れ際に殘した此言葉は、先刻から藍子の心の中に芽を出し掛けて居た此友との過去た思ひ出を、綸卷物の紐の結び目を解いたやうに一杯に展開させた。菊子は藍子の親しい學校友達であつた。而しておほらかな桃色の帷の内に住んで居た其頃の藍子の心に、不思議な多くの影を投げ込んだ女であつた。彼女が今脊中に負ぶして居た子供の父親（Tと呼ばれた）と彼女との間の激しい戀愛は、其頃の藍子の心を脅かした。而して彼女には菊子の心持は如何しても解らないものであつた。經驗以外のものはそれがどんなに眼の前に接近して居ても未知の國のものである。心には響かない。

傾聴す可き言葉（五）

愛城生

覺醒

「私は突如として一足飛に最惡から最善へ運び去られ、自ら抑制せんとして能はざりし、一種偉大なる、不思議な力に依つて、一直線に暗黒世界を脱出して、最も光輝ある世界へ移された。斯くして、私は其の時初めて、自分の到達す可き、光榮ある彼岸を見る事が出來た。且つ彼處へ達し得ると云ふ、強烈なる希望を胸中に秘し得る事に依り自分は現に生きてゐる事が出來る。何等の幸福我が目前に起らずとも、自分は決して〳〵再び失望し、落膽する事はせぬ。目前に起る不幸を見て恐怖し、惡の襲來する事もあらんと云ふ事を恐れて、善を疑ひ、周章狼狽、以て大恐慌を心に起すと云ふが如きは、之れ人間としては餘りに臆病であり、小心である。私は自分の腕の續く限りの奮闘をなさん事を中心から願ふが故に現時最大不幸に依つて包圍さるゝにも係らず、極論なる樂觀者たる事が出來る。悲觀者の立場から自分の現狀を觀察する時には、萬人に來る麗はしき日光も、妙へなる音樂も、自分には永久來る事なく、自分は悲觀者中の最たる者となつて、終に破滅するより外は無いのである。然し自分は自分のあらゆる不幸を訴へず、絶對なる沈默を守り、强ひて心を爽かに且つ勉めて樂しく精神を持續する事は、之れ唯に自分の爲めのみならず、又た都ての同胞の爲め最大義務であると確信し、且つ之れを實行するが故に、自分は現時の我幸福に勝る大不幸を脱出する事が出來る。」

十六

ヘレン、ケラ

ヘレン、ケラは生後九ヶ月目に大病に罹り、盲目となり、聾啞となつたにも係はらず、家庭教師ミス、サリバンの不撓不屈の指導に依り、最も完全なる教育を受け、ラッドクリフ女子大學校を卒業して學位を授けられた婦人である。語學の如き、英の外、佛、獨及び拉丁、希臘の諸語に曉通し、指頭の感覺により他人の談話を理解し、音樂を了解し、且つ驚く可きは其の指頭を樹木の幹に當てゝのみにて、其の木に如何なる種類の鳥が啼き居る乎を識別する事が出來る。ヘレン、ケラ孃は實に人格高く、現今米國ボストン市より程遠からぬレンサム町に住し、世界の人々に「不思議なる人」として尊敬せられ、本年三十八歳となれる賢婦人である。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

時事

□皇后宮濟生會行啓　皇后陛下には、十一日午前芝赤羽橋恩賜財團濟生會病院に行啓遊され、本所深川の細民窟模型、診療部の狀況等を御台覽相成りました。

□東宮陳列館行啓　皇太子殿下には、九日午後京橋木挽町の農商務省陳列館に行啓遊ばされました。

□博義王御成年式　伏見宮博義王殿下の御成年式は、七日加冠の儀、八日賢所大前の儀朝見の儀、九日十日伏見宮御饗宴の順序にて行はせられました。

●露國近情　△過激派政府より總司令官に任命されたる一少尉クリレンコはモギレフなる大本營を占領しました。△ヅホーニン將軍はモギレフ停車場で列車より投出され慘死しました。△獨軍總司令官レオポルド親王と露國代表者とは伯林に於て休戰の談判を開始しプリペット河よりリバ河南方に到る間の休戰は既に承認されました。△西伯利沿黑龍州大會は獨立國を組織し、聯合國との關係を守る事を議決し、全權委員長シシロフ氏に依賴しました△露國にある獨墺軍は七日より十七日迄交戰を中止する事に同意したが、之れは單に一時的の戰闘中止で、休戰談判は獨逸軍の要求大なる爲め露軍は之に應ずる能はず、行詰りの態です。△前の假政府は、豫定の通り十二月十一日露都に憲法議會を召集する事を宣言しました。戰線にあつた某々二軍は露都に向つて進行中で、其中にケレンスキー初め假政府員が居るといふ。過激派は勿論この憲法會議を歡迎しません。△露都には四萬の失業者饑餓に襲はれつゝあり、外國人の不安も高つて來ました。

●羅馬尼も休戰參加　羅馬尼公報は、羅國軍も亦休戰の申合に參加したるを承認し、全戰線に亘て交戰中止せられたさうです。

●露國の外債廢棄　露國の過激派政府は、六日外債を廢棄し、利子の支拂を廢止すと布告しました。けれども之れは過激派だけの言分ですから、其政府が倒れゝば又復活さるでありませう。假令その儘廢棄されても聯合國が勝利を占めれば露國に支拂を强請し得る次第、又日本の立場から見ると個人の債權は別としても、國家の債權は日本が東洋に於て持つてゐる實力で强請し得るから心配はないと申します。

●獨逸危急　獨逸の國內に於ける形勢は、正に危急存亡の淵に瀕してゐます。市民の死亡率は警くべき高率となり、人民は政府を恨み、特に新募の青年兵士は一種の屠殺場へ輸送せられるのだといつて激昂甚しと、報ぜられます。

●支那は武力解決　王士珍內閣は組織されたが、南方は舊國會復活等の難題を持出して、南北妥協難の爲め、北京政府は愈々武力解決に決し、大々的討南軍の出兵準備中であります。

●ダヌンチオの奮戰　伊太利の世界的文豪ダヌンチオ氏は、伊國參戰以來、砲兵隊に加り、次で飛行隊に投じ、屢々敵陣を襲擊しては勇壯にして愛國的の詩を賦し、之を味方の陣地に撤布するなど奮戰して居りましたが先頃敵彈の爲め眼部に重傷を負つたと傳へられて居りました處氏は最近大飛行機に乘じて戰線上を八百七十五哩も飛翔したと傳へられます。尚ほ英國皇帝はダヌンチオ氏の戰功を賞し名譽勳章を下賜されました。

●タチアナ姫英國にあり　七日倫敦發電は、露國廢帝第二女タチアナ姫（此頃東京に來たと都下新聞を騷がせた）は髮を截ち男裝して、北海に面せるアルハンゲルス港より、露國を脫走して、目下英國に在りと報じ、近く米國紐育に向け出發、米國諸所にて露國の現狀に就き講演を爲す筈だと申します。

●平戶艦歸る　本年三月廿一日佐世保を出航し、南太平洋に於ける特別任務に從事して居た輕裝巡洋艦平戶は、航程二萬六千浬を蹤破して、五日午前橫須賀に歸航しました。

●冒險飛行を實行　陸軍航空隊にては、從來曲乘に類する冒險飛行を嚴禁して居りましたが歐洲實戰に於て、宙返り逆轉橫轉等の放れ業が、最も巧妙なる戰闘法とされつゝあるに鑑み、明七年度より、旋回下降、錐揉下降、急角度旋回、乘直下降等の實習を爲すべく、岡大尉以下之れが教官となる由です。

●千葉縣代議士の失格　千葉縣下安房郡に於ける選擧無効訴訟は、折原知事の敗訴となりましたから、同縣選出代議士十名全部失格しました。何れ年內に同郡だけの再選擧を行つて、第四十議會には代議士を送り得る事でせう。

●外國語學校の擴張　文部省は東京外國語學校を改稱して貿易殖民語學校と爲し、現在の校舍を改築する爲めに、大正七年豫算中にその經費を計上しました。戰時も戰後も益々海外貿易が發展して、諸國の語學力ある者の需要が殖えるに對し、適當な處置でありませう。

●高等學校二年制か　多年の宿題たる高等學校制度改正問題は八日教育會議の委員付托となりましたが、委員の意向に依れば現在の三年制を二年制に短縮して、高等普通教育を授くる所となし、是を文、理二科に分ち、大學入學者もその卒業生より選拔する案に決定すべきか、と傳ふる者があります。

●徳川侯の生物學研究　徳川義親侯は、東京帝大出身の文學士理學士でありますが、豫てから荏原郡平塚村に三千坪の地を相し、生物學研究所を建築中の處來年四月迄には全部出來上る豫定で、侯は桑田義備博士と共に、專に遺傳の研究をされるとの事です。

十七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

◉三千年の石器發見　靜岡縣下に史蹟探檢中の醫學博士三島通良氏の一行が、三日沼津在楊原神社附近に於て、古代の石棺の蓋を發見しましたが、其の石質より推察すると三千年以上の古代品だといふことです。

◉青山博士の寄附金　東大醫科教授青山胤通氏は、大正二年十月擧行された在職二十五年祝賀の爲め關係者より醵集せし金額に私金を加へ、金一萬圓を奬學資金として、內科教室に寄贈されました。

◉百歳以上の高齢者　日本全國にて百歳以上の高齢者は六百二十四人で、靜岡縣の卅二名、鹿兒島縣の卅一名が最も多く、秋田縣と樺太には一人もないさうです。

◉漱石一週年忌　文豪夏目漱石氏逝きてより一週年なる九日午前、盛んなる法要が茗荷谷の菩提寺至道庵に行はれ、午後は雜司ヶ谷墓地にて墓前祭が行はれました。

◉杉亨二博士逝去　帝國學士院會員法學博士杉亨二翁（九十才）は四日午後四時逝去しました。翁は故加藤弘之博士と同じく西洋文明輸入に最初から努力した統計學の泰斗でありました。

◉青山博士の重患　日本醫學界の權威たる青山胤通博士は、今夏以來內臟下垂症にて療養中の處、八日頃より甚だ重患に陷られたさうです。

◉成瀨仁藏氏病む　成瀨日本女子大學校長は去月末より微恙の處、本月四日チフスの疑ひありとて赤十字病院に入院治療中ですが、其後の經過良好であります。

◉汽車賃の値上說　鐵道院にては大正七年春中に、汽車賃金の値上げを行ふべしとの說があります。その率は一等と三等が一割宛、二等は虛榮的乘客が多いといふので三割の値上にならうとの事です。

◉十錢のお札も出た　十錢紙幣は七日より日本銀行に廻されましたが、年內には百萬圓發行して、既に出た五十錢、二十錢紙幣と相俟つて、補助貨の拂底を補ふ事になります。

◉月島バザーの賣上高　四日月島に開催の基督教婦人矯風會主催安値慈善市は總賣上高六百八十五圓四十錢に上りました。追つて該金は協議の上同地に最も必要な公共設備に用ひらるゝ筈で、多分井戶を掘る事になるであらうとの事です。

◉加奈陀ハ港の大慘事　六日北米加奈陀ハリハックスよりの鐵道公報に依れば、同地軍需品工場に大爆發起り、市街の大部分（六十パーセント）燬滅し、千二百人慘死したとの事です。

◉大火頻々　近く國技館、神戶郵便局等の大火がありましたが、十日午前九時東京株式取引所全燒し、翌十一日午前三時東京灣汽船の大倉庫五棟全燒いたしました。好景氣は一般に火の用心を怠らせ勝ちで、斯くは火早いのであらうと思はれます。

◉狂人十四名を殺傷す　滋賀縣滋賀郡和邇村の魚商、岩井豐吉（三十三）は生活難の爲めか、六日午後三時廿分突然精神に異狀を呈し、田圃に耕作中の農夫の鍬を奪つて、誰彼の區別なく滅多打ちに打ち、死者二名重傷者十二名を出しました。豐吉は直ちに取押へられ、同夜大津檢事局へ送られました。

個人消息

▲目賀田男夫人　逸子の方（五八）は十日計り前より急性腸加答兒を起して臥床中の處、昨今快方に赴かる。

▲德川久子　賴倫侯令嗣賴貞氏夫人は新婚早々歐米漫遊の筈の處、直ちに懷姙されて一時旅行中止されましたが、三日無事男兒を擧げられました。

編輯室より

▲三角錫子女史の動作經濟は永年の實驗を經たお說であります。女史は常磐松女學校の經營に當られながら、女中を廢止して家事を治められ、其の餘暇を以て園藝、養鷄を試みられ、讀書を樂しんで居られます。この原稿も、朝四時半から、朝の臺所の仕度前に御自身筆をとつて下すつたものであります。▲別項廣告にある西洋人に日本語を教授する事は、近來次第に需要を增して來た働らきであります。講師の松宮彌平氏は其の教授法に獨特の技能を備へ、多年の經驗を積んで、斯界に名を博して居る方であります。希望者は本社にお申込み下さればお取次いたします。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絕對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財產調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依賴に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依賴者が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜水曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內（電話番町四五六六番）

人事相談所

婦人週報
（毎週金曜發行）

定價表

△壹部金五錢（但し郵送料五厘を含む）
△一ヶ月（四部又は五部）金二十錢
△三ヶ月（十三部）金六拾錢
△半年（廿六部）金壹圓拾錢
△一年金貳圓廿錢

廣告料

△特等（表紙の二、四）金參拾圓
△壹等（表紙の三、白紙前付）金廿五圓
△貳等（色紙の表側）金廿貳圓
△參等（色紙の內側）金貳拾圓

注意

▲御註文は一切前金の事▲郵券代用は必ず一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼印刷人　東京市京橋區銀座四丁目一番地　小橋三四子
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕但祭日及日曜之他
院長診察　月、金、木午前及（木）午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）
電話番町六二一番

東洋內科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察　土曜日　午後入院診後應需
診察毎朝但祭日及日曜及土曜之他

大黒天印　赤　白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分ヲ含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候

宮內省御用達
東京市日本橋區通旅籠町
發賣元　甲斐產商店
電話浪花八七〇、八七一

英語生徒募集

高等女學校卒業生に適當の各級あり又年長者に
しても英語初歩より學ばれんとする者にも懇切に
教授す（ピアノ個人教授の需めに應ず）

英語專門私立　**櫻井女塾**
本郷區彌生町三番地（電話下谷六八一五番）

耳鼻咽喉科專門

（入院隨時）

耳鼻咽喉科　大野醫院
院長　大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎產婦人科◎小兒科

宅診午前　往診午後
病室、產室ノ設アリ入院ノ需メニ應ス

院長　女醫　吉岡彌生

東京市麴町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二三五七

東京至誠病院

產科、婦人科、小兒科

女醫　井出茂代
東京府內藤新宿番衆町卅一番地
電話番町三六七七番

○診察、午前、夜間

松下皮膚科醫院

○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京二二三一番）

家庭衛生講習會

一、目的　家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所　赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部內。
一、期間　自一月十六日至二月十五日月水金午後二時より四時迄。
一、講習料　金十圓也前納の事。
一、人員　十名を以て定員とす。
一、證書　講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典　講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催　婦人矯風會本部。
一、講習主任　醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

冬の朝。晝。夕。

各々

一二滴づゝ

摩擦的にお塗け下さい

肌アレを防ぎ

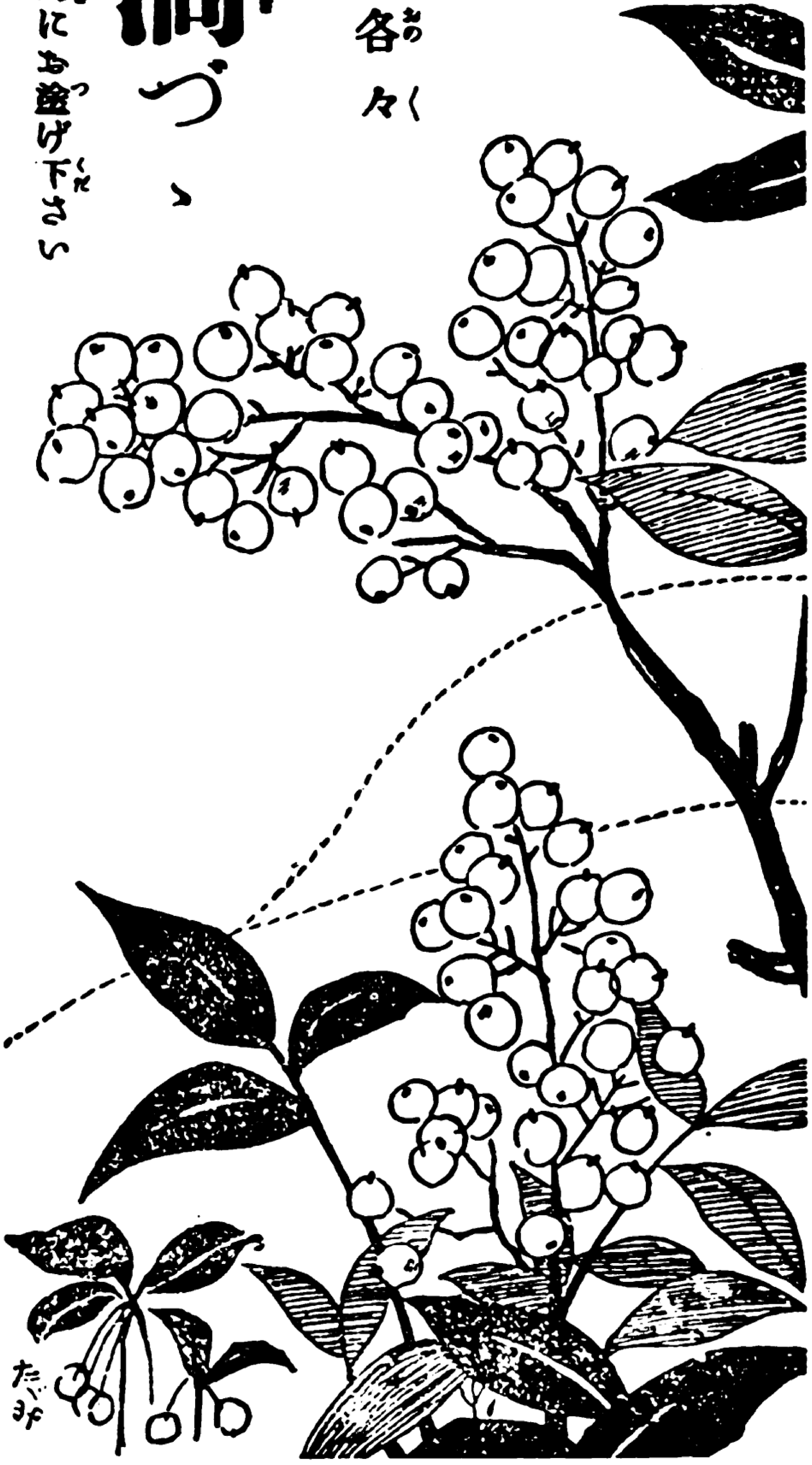
色白くなる

家庭化粧料

ホーカー液

お歳暮クリスマスの御贈答として好適

ホーカー液の中瓶大瓶は一本づゝ桐箱入なれば一本にても體裁優美



定價

●小瓶　二十錢

●中瓶　四十錢

●大瓶　八十錢

送料

内地　無料

滿鮮　卅錢

東京神田和泉橋

本舖　堀越嘉太郎商店

振替口座東京一五六番

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歯科診察

府下千駄ケ谷町五百六十三番地
歯科醫學士　大久保透

シンガー裁縫院　生徒募集

●和洋服刺繍（東京有樂町一ノ五）
●ミシン專修　●毎月五日迄入學

會員募集

裁縫手藝
個人教授　冬季講習
詳細會則郵券貳錢を要す
東京市麹町區上六番町七番地
私立　大妻技藝學校
電話番町一二二〇番

診察　午前九時―正午　午後六時―九時　但シ日曜祭日ハ休
大學青年會醫院
本郷區追分町五十三番地
電話小石川一七七八番
醫學士　河田茂
醫學士　藤本武平次
顧問各科醫學士數名

和洋裁縫講習録

共立女子職業學校教師
文部省檢定委員
數氏及大家博士　執筆

卒業一ケ年
月謝僅に卅五錢
三ケ月一圓・一年三圓六十錢
（美本毎號百六十頁）

自宅獨習生徒募集

和服裁縫科
小物及細工物科
洋服裁縫科
袋物科

■國民道德 ■敎育學
■裁縫敎授法 ■洗濯色染
▲會定試驗問題解 ▲質疑應答等

■裁縫だつて學校で敎へる通りに筆に現はせば自習が出來る筈です。本會は即ち苦心研究の結果自宅に居乍ら裁縫學校卒業と同樣の實力を充分に授く。
■小學卒業者には何人にも分る程平易丁寧に初歩より高等裁縫迄敎授す。
■完結の後は各科別に綴れば、それ〲立派な大部な書物となり、常に机上にありて敎導す。
■良妻賢母の心掛ある人は何人も必ず家庭に一本を備へ付け置く必要あり。

女學生は不完全な間違多き自分の筆記帳を頼りに勉强し、敎科書無しに地理や歷史を習ふ様な不便がなくなる。

內容見本附規則郵券貳錢送れ

教育社會は驚喜し一般家庭の歡迎如沸。先づ規則を見よ

東京府田今川小路
日本裁縫教育會
電話本局四六二二・振替東京三三〇七六

發行所 東京市牛込區市ケ谷田町二丁目十七番地 婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA